

座間市中学生 POP コンクール 2024

1 活動の概要

「座間市中学生 POP コンクール」は、中学生が制作したおすすめ本を紹介する POP（ポップ）を、学校ごとに募集し、その中から優秀な POP を決めるコンクールである。

学校や図書館に掲示するだけでなく、地域にある紀伊國屋書店イオンモール座間店に協力を仰ぎ、書店内にも展示させていただき、生徒の作品を販売促進用の POP として用いることで、本を販売するための手立てとしている書店の仕事についても学ぶ機会となっている。

2 活動の状況、実際

【市内中学校の取組例】

三省堂「現代の国語」では、1年生で「読書郵便に楽しもう」、2年生で「本の帯、ポップづくり」、3年生で「状況に応じて話す力を養う ブックトーク」と、どの学年でも夏休み前後に読書を促す単元が設定されていることから、国語の授業の一環として全学年で実施している。

○全学年が学校図書館で授業を実施している。

【POP 作成のルール】

- ①サイズは20cm×20cm 以下
 - ②画材は自由、自分で撮った写真の使用も可（本の表紙の写真は不可）
 - ③本の表紙やイラストをそのまま使用することは不可
 - ④書名・著者名・出版社などの本の情報を入れること
- ※本の種類については、特に制限を決めていない（漫画や雑誌は不可）

○募集時期：9月1日～9月10日（座間市立図書館）

【POP の展示】

○紀伊國屋書店イオンモール座間店：読書週間期間

○座間市立図書館：10月下旬～1月上旬

※展示する作品は、カラーコピーしたものを扱い、実物は使用していない。



3 今後の取組、目標

市内全中学校が参加し、市内全書店で同じコーナーを作ってもらうことで、座間市全体で子どもの読書への興味・関心を高めつつ、地域連携を図っていきたい。

4 参加者、指導者のコメント

【生徒】

- ・好きな本の POP 作りは楽しい。
- ・自分の作品を見て、本を買ってくれる人がいると聞いて、うれしかった。

【指導者】

POP を作るには、本を読まなくてはできない。
POP 作りが、子どもたちの本を読むきっかけとなってくれたらと思う。

【書店員】

書店員は、本を売るということに目を向けてしまいがちだが、皆さんの作品を見て、純粋な本に対する思いが伝わってきた。

